

令和8年度 年間指導計画・評価規準

学年	1 学年	教科	英語科
----	------	----	-----

1. 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 →定期考査、スピーチや会話テスト・音読テスト	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。 →定期考査、スピーチや会話テスト・音読テスト	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 →授業や課題、テストへの取り組み状況

2. 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点
	4	○Get Ready ○Program 1	13	○小学校で学んだ語句や表現 ○be 動詞(肯定・否定・疑問)、Where の疑問文	○小学校で学んだ語句や表現を用いて、自分の好きなものやできることなどについて、伝え合ったりすることができる。 ○be 動詞や Where の疑問文を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。
	5	○Step1 ○Program2	13	○発表をする際のポイント ○一般動詞(肯定・否定・疑問)、複数形、when の疑問文	○伝えたい内容を上手に発表できる。 ○一般動詞や複数形、when の疑問文を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。
	6	○アクションコーナー ○Program3	13	○命令文 ○can (肯定・否定・疑問)、what の疑問文	○命令文の表現や特徴の決まりを理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。 ○can や what の意味や働きを理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。
	7	○Steps2 ○Our Project1 ○Power-Up 1	12	○自己紹介 ○これまでの復習 ○Can I have ~? How much ~?	○マッピングの使い方を理解し、考えを整理したり、表現したりすることができる。 ○簡単な語句や文などを用いて、『自己紹介』の英文を書いたりすることができる。 ○飲食店での注文で使う表現を理解し、自分が食べたいもの

令和8年度 年間指導計画・評価規準

				やその金額などを伝え合ったりできる。	
2	9	○Program4 ○Program5 ○Power-Up2	13	○This/That is～.He/She is～. (肯定・否定・疑問)、Whoの疑問文 ○三人称・単数・現在(肯定・否定・疑問) ○Which/Whoseの疑問文	○This/That is～.He/She is～.、whoの意味や働きを理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。 ○三人称・単数・現在を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。 ○whichやwhoseの意味や働きを理解し、会話の概要や要点をとらえることができる
	10	○Program6 ○Step3	13	○him、her、whyの疑問文、Because～. ○スピーチの構成	○him、her、whyの疑問文、Because～.を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。 ○相手にわかりやすい話の組み立て方を理解し、まとまりのある内容を話すことができる。
	11	○Program7 ○疑問詞のまとめ ○Power-Up3 ○Step4	13	○There is [are] ～.、Howの疑問文 ○疑問詞を使った疑問文 ○Where is～? Turn right、and～. ○話を聞く際のポイント	○There is [are] ～.、howの疑問文を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。 ○さまざまな疑問詞の使い方を理解し、相手や自分のことについて質問したり、答えたりすることができる。 ○道案内で使う表現を理解し、相手が行きたい場所や行き方などを伝え合っている。 ○発表を聞くときに気をつけるべきポイントを理解し、発表者が気持ちよく話せるように聞くことができる。
	12	○Our Project2 ○Program8	12	○他己紹介 ○現在進行形	○簡単な語句や文などを用いて、『好きな人物』について紹介する英文を書いたりすることができる。 ○現在進行形を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。
3	1	○Power-Up4 ○Program9	13	○Can I help you～? Do you have the same one in～? ○一般動詞の過去形(肯定・	○服屋などの店で買い物をするときを使う表現の理解をもとに、おすすめの商品の提案を聞き取ったり、色違いの商品を求めたりすることができる。

令和8年度 年間指導計画・評価規準

				否定・疑問)	
	2	<ul style="list-style-type: none"> ○Steps5 ○Program10 	13	<ul style="list-style-type: none"> ○発表用メモの作成のポイント ○be 動詞の過去形、過去進行形（肯定、否定、疑問） 	<ul style="list-style-type: none"> ○一般動詞の過去形を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。 ○スムーズに発表するためのメモを作ることができる。 ○be 動詞の過去形、過去進行形を理解し、会話の概要や要点をとらえることができる。
	3	<ul style="list-style-type: none"> ○Step6 ○Our Project3 ○Power-Up6 	12	<ul style="list-style-type: none"> ○There is [are] ～. 現在進行形 ○スピーチ ○手紙で使う表現 	<ul style="list-style-type: none"> ○There is [are] ～. や現在進行形などの意味や働きを理解し、ある絵や写真について説明することができる。 て、伝え合うことができる。 ○写真や絵を相手に示しながら、『思い出のできごと』や『自分の好きなもの』などについてスピーチすることができる。 ○手紙で使う表現を理解し、簡単な表現を用いて、絵はがきの内容を読み取ったり、書いたりすることができる。